

1. 件 名：福島第一原子力発電所 6号機使用済燃料プール水位検出器の一時取外しに伴う代替措置について

2. 日 時：令和4年7月28日（木） 14時30分～15時00分

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者 （テレビ会議システムによる出席）
原子力規制庁 緊急事案対策室
川崎企画調整官、反町専門職、川本専門職
東京電力HD株式会社
防災安全グループマネージャ 他3名

5. 要 旨

東京電力 HD 株式会社から、福島第一原子力発電所 6号機使用済燃料プール（以下「SFP」という。）水位検出器の一時取外しに伴う代替措置について、配布資料に基づき説明があった。

原子力規制庁からは同プール水位低下時の EAL について説明を求め、SFP からのプール水漏えい量で判断する旨の回答があった。

原子力規制庁から、5月27日の ERSS 伝送（代替措置）に関する代替措置パラメータについての面談において再説明を要求していた SFP 水位推定方法については、説明責任を果たすように指摘し、東京電力 HD 株式会社から早期に回答する旨の回答があった。

6. その他

配布資料：

資料 1 福島第一原子力発電所 6号機使用済燃料プール水位検出器の一時取外しに伴う代替措置連絡について（東京電力 HD 株式会社）